

日本語教育機関
自己点検・評価報告書

日本語教育機関名	アティスインターナショナルアカデミー日本語学校
点検評価実施日	令和3年3月31日

評価方法

A	達成されている、あるいはほぼ達成されている。
B	未達成な部分があるが達成に向けて取り組んでいる。
C	達成されていない、改善が必要。

点検・評価項目		
1.理念・教育目標		評価
1.1 学校の理念が明確になっている。		A
1.2 教育目的が明確になっている。		A
1.3 教育目標、育成する人材像が明確になっている。		A
1.4 理念、教育目標が社会の要請に合致している。		A
1.5 理念、教育目標が教職員に共有されている。		B
<p>教育理念</p> <p>ボーダーレス化によって作られるグローバルな社会の構成員となる留学生に対し、相互に発展するため不可欠なコミュニケーション能力を高める日本語教育を実施することで、異文化理解が促進され、相互理解が進み、アジアのみならず世界の平和が生まれる。</p> <p>教育目的</p> <p>外国人に対する日本語教育を行い、共生社会構築を図り、地域の国際化の発展に寄与する。</p> <p>教育目標・育成する人材像</p> <p>単に日本語だけを学ぶのではなく、背景にある文化・歴史や、法律・ルールも学び、良識を身につけた礼儀礼節を重んじる人物になれるよう指導する。</p> <p>常に夢や目標を持ち長期的視野に立って努力をし、社会で活躍出来る人材の育成を目指す。</p>		
2.学校運営		評価
2.1 日本語教育機関の告示基準を満たしている。		A
2.2 教育理念や目標に沿った運営方針や事業計画が策定されている。		A
2.3 組織運営管理、人事管理、財務管理に関する規程が整備されている。		A
2.4 意思決定システムが整備されている。		A
2.5 コンプライアンス体制が整備されている。		A

<p>現状及び取り組み</p> <p>短期、長期の運営方針・目標・課題を常勤職員で協議している。定例会議を開催して全職員で意思疎通を図り、非常勤職員にも周知している。</p> <p>法律、校則等の基本的ルールについて遵守出来ているか、適宜確認をしていく。</p>	
3.教育活動	評価
3.1 教育理念に沿った教育課程が体系的に編成されている。	A
3.2 成績評価、進級、終了の判定基準が明確化され適切に運用されている。	A
3.3 教員の指導力向上のための取り組みが行われている。	B
3.4 教育課程の改善のための取り組みが行われている。	A
3.5 授業記録簿等を備え、実施他授業を正確に記録している。	A
3.6 理解度、到達度の測定と評価を適切に行い、その結果を的確に学生に伝えている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>新入生に対するレベル確認試験、定期的な習熟度確認試験などにより学習成果を確認し、適切な指導、日本語能力向上を図っている。</p> <p>メインテキストだけでなく副教材の利用、地域生徒との交流も図って、日本文化風習の理解を深めている。</p> <p>学生アンケートを定期的にとり、教員の指導力向上、改善に役立っている。</p>	
4.学習成果	評価
4.1 生徒の日本語能力の向上が図られている。	A
4.2 進路の指導、把握が適切に行われている。	A
4.3 各種試験の指導体制が整っており、把握が適切に行われている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>進路指導面談を定期的に開催し、必要な生徒については適宜開催をしている。また、卒業生による経験談も逐次披露してもらおう機会を設けている。</p> <p>JLPT等の外部試験対策を行っており、模擬試験も実施している。合格率が向上して来ている。</p>	
5.生徒支援	評価
5.1 学習相談、生活相談に対する支援体制が整備されている。	A
5.2 健康管理、事故管理等の体制が整備されている。	B
5.3 犯罪防止に係る教育を行っている。	A
5.4 防災、緊急時における体制が整備されている。	B

<p>現状及び取り組み</p> <p>入学時に健康診断を義務付けており、入学後も体調不良等の異常がある場合は相談に乗り病院の紹介、付き添いを行っている。</p> <p>交通ルール、生活マナー、金銭管理などの指導も定期的に行っており、犯罪防止のための定期的注意喚起を実施している。</p> <p>防災訓練の実施、緊急時連絡網の再整備を図る。</p>	
6.教育環境	評価
6.1 学校の施設、設備が十分かつ安全に整備されている。	A
6.2 教育目標に沿った教材が選定されている。	A
6.3 学習効果を図るための環境整備がなされている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>JR宇都宮駅から徒歩5分の距離にあり、学校の位置する駅東側は再開発が行われており、さらに利便性が増すことが期待されています。自習スペースも十分にとっており、コロナ対策についても基本的な対策を継続しています。</p> <p>外部の教育機関とも連携を進めており、さらなる教育内容の充実・向上を図り、難関大学などへの進学率を高めていく考えです。</p>	
7.入学者の募集	評価
7.1 入学者の募集が適切に行われている。	A
7.2 入学者募集の際に学校の情報が正確に伝えられている。	A
7.3 授業料等の料金が適切である。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>コロナ禍のため思うような入学者の募集が出来ておりませんが、ICT技術なども駆使して引き続き募集活動を行っております。対面の募集活動と同等な情報伝達出来るよう改善に努めより広い市場を開拓しています。</p> <p>当校は比較的リーズナブルな授業料を設定しており、生活費も都心ほど高額が必要では無いため支弁者の方も安心されています。</p>	
8.財務	評価
8.1 中長期的に財務基盤が安定している。	A
8.2 予算、収支計画が有効かつ妥当なものとなっている。	A
8.3 財務について会計監査が適切に行われている。	A
8.4 財務情報の公開の体制が整っている。	B

<p>現状及び取り組み</p> <p>運営母体には十分な財務基盤があり、中長期的な運営については何ら支障はないものと考えています。</p> <p>予算、収支計画は毎年熟慮の上で設定されており、理事会、評議員会で承認されております。</p> <p>会計監査及び財務情報の公開については、さらなる整備に努めてまいります。</p>	
<p>9.法令順守</p>	<p>評価</p>
<p>9.1 各種法令の遵守と、適切な運営が行われている。</p>	<p>A</p>
<p>9.2 個人情報の保護の取り組みを行っている。</p>	<p>A</p>
<p>9.3 自己点検、評価の実施、改善を行っている。</p>	<p>A</p>
<p>9.4 自己点検評価の公開を行っている。</p>	<p>A</p>
<p>9.5 関係省庁への届出、報告を適切に行っている。</p>	<p>A</p>
<p>現状及び取り組み</p> <p>法務省告示基準などの各種学校関係法令の遵守は、全職員の当然の義務と理解しています。</p> <p>関係法令の変更があった場合は、職員に対し定例会議において再徹底をしており、学生に対しては、入学時や長期休みの前に必ず遵守事項・注意事項を説明しており、地元警察の方による定期的な講話もお願いしています。</p>	
<p>10.地域貢献・社会貢献</p>	<p>評価</p>
<p>10.1 学校の資源、施設を活用した社会貢献、地域貢献を行っている。</p>	<p>B</p>
<p>10.2 生徒にボランティア活動の奨励、支援を行っている。</p>	<p>B</p>
<p>現状及び取り組み</p> <p>近隣の大学、中学校との異文化交流・情報交換活動を始めており、学生が、日本人及び日本文化風習を理解する機会になっている。同時に、地域による外国人留学生を知る機会にもなっている。</p> <p>ボランティア活動については、学校として参加すべく取り組みを考えています。</p>	